

## 執行部報告

### 1. 後援名義使用許可について

認定特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会より、後援名義使用許可申請があった（報告 1-1 資料参照）。過去に同様のイベントに対して後援名義使用許可を行っていること、また、今回のイベントについても後援に値するものと評価できることから、執行部判断にて後援名義使用許可を行った。

### 2. 第 25 回研究大会について

京都産業大学にて開催予定の第 25 回研究大会に関して、大会運営委員会及び大会実行委員会より、次回大会では対面開催をベース（一部オンライン対応）に検討が進められていること、また、開催当日に「託児所」を設置する案が検討されていることについて情報共有があった。現在の社会状況を鑑み、いずれも前向きに検討を頂きたい旨、執行部から通知した。

### 3. 学会事務局業務委託体制の見直しについて

前期理事会からの引継ぎ事項である学会事務局業務委託体制の見直しに関して、方向性を決めるための検討を進めた。検討した論点は次の通りである：(1) 経理事務（税務業務等含む）を外部へ委託するかどうか、(2) 会員窓口対応や郵便物受取等の庶務を外部へ委託するかどうか、(3) 現在の業務委託体制に問題がないか。

### 4. 今年度の理事会開催について

今年度の理事会について、12 月中にメール理事会を開催した後、翌 2 月末から 3 月上旬に対面（ハイブリッド）での理事会を開催する計画を立案した。

以 上